

事業所名 合同会社知養 かもん丸吉見

支援プログラム（放課後等デイサービス）

作成日

令和7年

3月

6日

法人（事業所）理念		障がいの有るお子様の未来を明るく社会に導く為の船でありたい		
支援方針		・社会に出て困らない、自立に向けた療育を行う。・ご家族を支える安心の船となる。・地域に根差し、ふれあいの場となる。		
営業時間		平日 9時30分から 18時30分まで 学校休業日 9時00分から 18時00分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	身だしなみ 食事のマナー 衛生管理 病気や怪我 服薬 服装 料理 火の扱い・防災 片付け 掃除 余暇活動 交通ルール 電話 お店のマナー スケジュール管理 電話		
	運動・感覚	変換能力 定位能力 識別能力 リズム能力 バランス能力 連結能力 反応能力		
	認知・行動	時計の読み方 カレンダー お金の理解 はさみの使い方 行動の切り替え 衝動のコントロール 危険を避ける 右脳トレーニング ヴィジヨントレーニング 視覚・聴覚的注意集中トレーニング など		
	言語 コミュニケーション	自己紹介 読み聞かせ 言葉を増やそう 詳しい説明 将来の夢 指示の聞き取り 説明と報告 疑問文 名前 ひらがな・カタカナ 文字の読み書き 言葉を書く・文を書く ニュース 手紙 作文		
	人間関係 社会性	気持ちを表す 他人への気遣い お礼やお願いの言葉 謝る言葉 食事のマナー 会話のマナー 友達作り ソーシャルスキルトレーニング		
家族支援		各児童の保護者面談において、成長の見られる点と課題点をまとめて伝え、それに基づいて家庭で重点的に行うべきアプローチを提案する。また、家庭でのアプローチの悩みや学校での不安事項などについて、随時面談を行うアドバイスを行う。	移行支援	支援上の課題がある場合には、学校や関係機関とのケース会議を提案・実施する。
地域支援・地域連携		地域の協議会に参加し、制度及び支援についての情報交換を行う。各児童の所属する他放デイや利用する相談支援事業所に対し、定期的な情報共有として、モニタリング資料の共有を行う。支援上の課題がある場合には、学校や関係機関とのケース会議を提案・実施する。	職員の質の向上	自治体が提供する研修への参加をするとともに、自社での研修・勉強会を行ってゆく。
主な行事等		季節の変化に興味を持てるようなイベント、自己表現のための創作活動、「健康・生活」「運動・感覚」の伸長に資するような運動、進路選択につながるような体験を行事として提供する。		

事業所名

合同会社知養 かもん丸吉見

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

令和7年

3月

6日

法人（事業所）理念		障がいの有るお子様の未来を明るく社会に導く為の船でありたい		
支援方針		・社会に出て困らない、自立に向けた療育を行う。・ご家族を支える安心の船となる。・地域に根差し、ふれあいの場となる。		
営業時間		平日 9時30分から 18時30分まで 学校休業日 9時00分から 18時00分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	幼稚園・小学校準備 音楽に合わせて体を動かす。（テンポに合わせて体を動かす）しっぽとり（運動）間違い探し（行動の切り替えができる）など		
	運動・感覚	幼稚園・小学校準備 音楽に合わせて体を動かす。（テンポに合わせ、体を動かす、歩く、ジャンプ、しゃがむ、腕を伸ばす）しっぽとり（動きのある対象を目で追う、限られた空間の中で友達にぶつからないように避けたり止まったりすることで運動能力を向上させる）サーキット（手足の協調運動の向上 バランス感覚）風船リレー（風船の動きに合わせて、走るスピードを調整できる）まちがい探し（眼球運動）など		
	認知・行動	幼稚園・小学校準備 あいさつ（呼名に応じる。相手を注視する。）音楽に合わせて体を動かす。（見本の動きを模倣する）しっぽとり（動きのある対象を目で追う、限られた空間の中で友達にぶつからないように避けたり止まったりすることで運動能力を向上させる）絵本・読み聞かせ（絵本の情報を覚え、質問に答える）絵本・読み聞かせ（集中力を身に付ける）サーキット（ボディイメージ 意識を持ち空間認知を高める）まちがい探し（視空間認知）など		
	言語 コミュニケーション	幼稚園・小学校準備 あいさつ（声の大きさを調整する、あいさつを通して介してやりとりをする。絵本・読み聞かせ（絵本の情報を覚え、質問に答える）〇×クイズ（問題を聞き、内容を理解して、自分で答えを考えられる）まちがい探し（挙手をして発言することや友だちの発言を聞くことができる）など		
	人間関係 社会性	幼稚園・小学校準備 あいさつ しっぽとり（ルールを理解する 友だちと一緒にルールのある遊びに取り組む 集団遊びに参加する）風船リレー（一列に並び、順番を待つ 次の友だちにきちんと道具を渡し、自分から友だちへ取り組む順番を交替できる）〇×クイズ（答え方のルールに沿って、自分の考えた答えに応じて行動できる）間違い探し（挙手をして発言することや友だちの発言を聞くことができる）など		
家族支援		各児童の保護者面談において、成長の見られる点と課題点をまとめて伝え、それに基づいて家庭で重点的に行うべきアプローチを提案する。また、家庭でのアプローチの悩みや学校での不安事項などについて、随時面談を行うアドバイスを行う。	移行支援	支援上の課題がある場合には、学校や関係機関とのケース会議を提案・実施する。
地域支援・地域連携		地域の協議会に参加し、制度及び支援についての情報交換を行う。各児童の所属する他放デイや利用する相談支援事業所に対し、定期的な情報共有として、モニタリング資料の共有を行う。支援上の課題がある場合には、学校や関係機関とのケース会議を提案・実施する。	職員の質の向上	自治体が提供する研修への参加をするとともに、自社での研修・勉強会を行ってゆく。
主な行事等		季節の変化に興味を持てるようなイベント、自己表現のための創作活動、「健康・生活」「運動・感覚」の伸長に資するような運動、進路選択につながるような体験を行事として提供する。		